



令和3年度袋井北小学校の教育について

大型連休も終わり、いよいよ教育活動を本格的に進めていく時期になりました。連休谷間の5月7日(金)には、昨年度は実施できなかった引き渡し訓練を、保護者の皆様の御協力を得て、無事に行うことができました。訓練への御参加をありがとうございました。

今年の引き渡し訓練では、保護者(家族)といっしょに下校しながら、通学路の危険箇所や、登下校中に大きな地震が起こった時の対応、緊急避難場所、被害想定などについて確認していただきました。あいにくの天候ではありましたが、万が一への備えを一步進めることができました。

さて、裏面に本校の令和3年度のグランドデザインを掲載してあります。教育目標「夢いだき ともに高め合う子」に向かって子供一人一人が成長していくことができるように、全職員一丸となって努力してまいります。当然のことながら、子供の成長を支援していくのは学校だけではありません。主体となる各「家庭」と「地域」、「学校」とが、文字通り協働して地域の宝物である子供たちの成長を導き、支え、見守っていくことが一人一人の確かな成長につながっていきます。力と思いを合わせていけるよう本校の教育に対しまして、より一層の御理解を賜りますようお願い申し上げます。



学校教育目標

夢いだき

→ 自分の目標をしっかりともち、目標達成に向けて努力する子

ともに高め合う子

→ 友達の気持ちを理解し、友達と力を合わせて活動できる子

本校職員が子供たちを指導していく際に、大切にしている4つの柱があります。そのうちの「受容」と「ボイスシャワー」については、保護者の皆様にも地域の皆様にも特に御理解いただきたいところです。子供にかかわるすべての大人が意識することで、子供の成長が促され、大人からの指導も実を結ぶことにつながるだろうと考えます。

「受容」 子供はだれでも「できるようになりたい」「わかるようになりたい」「優しい人になりたい」などの前向きな思いをもっています。でも、その前向きな思いを素直に発揮できない場面もたくさんあります。そこには、本人にしかわからない、あるいは本人にもわからない事情があることもあります。頭ごなしに子供を叱るのではなく、その時はできない、やれない子供も丸ごと受け入れ、「どうしてなんだろう」「教えてほしいな」「一緒に考えたいな」という気持ちで接することが大切です。具体的な行動としては、大人が一方向的に自分の思いや考えを伝えるのではなく、まずは子供の話を聞くこと、子供の気持ちを教えてもらうことが大切です。

「ボイスシャワー」 ボイスとは「声」、シャワーは「浴びせる」ということです。大人も子供も周囲の人が自分の努力や頑張りを認めてくれたり、ほめたりしてくれることで、「他者から認められていること」や「大切にされていること」を実感します。ボイスシャワーは、子供を勇気づけ、やる気を引き出します。人と比べるのではなく、その子自身の成長や頑張りを認めていくことが大切です。心のこもったボイスシャワーであればあるほど、効果は絶大です。逆に、子供に対する否定的なボイスシャワーは、子供のやる気を打ち砕きます。

袋井市の教育が目指す子供の姿

夢を抱き、たくましく次の一步を踏み出す15歳 「自立力」と「社会力」の育成

袋井あやぐも学園教育目標

夢を追い続ける子供の育成

袋井あやぐも学園経営目標

幼小中一貫カリキュラムにより自主（Iの力）と協同（Weの力）を育成する学園

学校教育目標



夢いだき とともに高め合う子
～協働による学校文化の創造を目指して～

合言葉「（と）友達を（も）もっともっと（え）笑顔にしよう」

授業づくり（研修）

- 協働的な学びのある授業づくり
- タブレットを活用した授業づくり

- ◆効果的な対話の時間を設定するために工夫した。(100%)
- ◆タブレットを活用した授業を年間で5単元実施する。(100%)
- ◆みんなで何かをするのは楽しい。(90%以上)

学びづくり（知育）

- 主体的に学習に取り組む子の育成
- 主体的に家庭学習に取り組む子の育成
- 袋井市教科カリキュラムの共通実践の推進

- ◆授業に主体的に取り組んでいる。(70%以上)
- ◆家庭学習に主体的に取り組んでいる。(70%以上)

今年度の重点目標

- ◆学校評価
児童意識調査の数値目標
「あてはまる（そのとおり）」のみで評価

心づくり（徳育）

- 温をつくる
(自己肯定感を土台とした思いやりの醸成)
- 静かをつくる(相手を意識した規範意識の向上)

- ◆自分にはよいところがある。(70%以上)
- ◆友達のよいところを知っている。(85%以上)
- ◆思いやりの気持ちをもって生活している。(80%以上)
- ◆学校のきまりを守って生活する。(70%以上)

体づくり（体育）

- ゴールを設定した活動による意欲の向上

- ◆体を動かすことが楽しい。(80%以上)

「協働」を軸に据えた教育の推進

指導の基盤となる4本柱(ボイスシャワー・聞く指導・受容・粹組)

縦の接続:袋井あやぐも学園 幼小中一貫教育

「安全・安心な学校」「地域とともにある学校」

家庭

図書館ボランティア

学園・学校運営協議会

ともえサポーターズ

地域

学校

働き方改革

横の連携:ともえ教育(子供を中心に家庭・地域・学校が三つ巴に)

＜お知らせ＞

6月2日(水)に予定していた学校公開日は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況、近隣県における緊急事態宣言発令等を考慮し、学校運営協議会委員のみを対象とした公開とさせていただきます。保護者の皆様、地域の皆様への学校公開は中止といたします。